

被推薦者又は応募者に関する事項									団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域		推薦応募の別	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
大分	1		2(個人推薦)	甲斐 研次	農業	48	男	大分市臨時職員	果樹 1.7ha					小野昇二	農業	79	男	本人は農業後継者としてみかん栽培に積極的に取り組んでおり、若くて性格も明るく地域の人に親しまれていて、これからの大分市の農業に農地利用最適化推進委員として十分仕事が出来るとしています。	無
								大分日産自動車臼杵店											
								西産工業株式会社											
								大分市消防団大道分団											
大分	2		1(団体推薦)	星野 明彦	農業	78	男	南海部郡上浦町役場	果樹 30a	田ノ浦自治会 小坂正則	自治会活動	385人	田ノ浦地区住民					八幡・田ノ浦神崎地区の住民の信頼と各地域の情報を知っているため。	無
								大分市農業協同組合											
								大分市役所嘱託職員											
								農業委員											
								農地利用最適化推進委員											
田ノ浦自治委員																			
高崎山管理委員																			
鶴崎	1		3(応募)	岩本 龍年	農業	73	男	農地利用最適化推進委員	水稻 4ha									農地を守り、そのために新規就農者の育成に務めます。	無
大南	1	判田	1(団体推薦)	首藤 宏	行政書士	44	男	田原リース団地 新規就農研修	-	大分県行政書士会 会長 浦野英樹	行政書士の品位を保持し、その業務の改善進歩を図るため、会員の指導及び連絡を行う。	約410人	行政書士					被推薦者は、平成26年から大分市田原のイチゴリース団地で新規就農研修生として農業に従事し、技術と経営の両面を実地で学んだ経験を持つ。しかし、独立に必要な農地の確保確保できず、就農を断念した経緯がある。新規就農者が農地を得ることの難しさを当事者として痛感した経験は、地域の農業者が抱える課題を理解する上で貴重な資質となっている。 行政書士登録後は農地法に基づく許認可手続きや認定農業者の申請支援に携わり、農地制度の実務知識を蓄積してきた。加えて、判田あゆみの会や大分市ボランティア連絡協議会の活動を通じ、地域に根ざした活動にも取り組んでいる。 本会としても、行政書士としての知見を地域の農業者支援に生かしたいという非推薦者の意欲を後押ししたいと考えており、これらの経験を踏まえ、担当区域における農地の集積・集約化及び利用調整の推進に、現場感覚と専門知識の両面から貢献できる人材であると判断し、本会として推薦する。	無
								大分民主商工会 勤務											
								不動産賃貸業、古物商を営む											
								行政書士登録											
								判田あゆみの会所属											
大分市ボランティア連絡協議会会員																			
大南	1	判田	3(応募)	首藤 義信	農業	73	男	一般企業勤務	水稻外 42a									農業に専念するにあたり最近の農業従事者の高齢化や耕作放棄地を目の当たりにして問題が顕在化している状況を受慮している。近隣では相続されていない土地が多く、農地の荒廃が進んでいる。 このような状況を打破するにはどうしたらよいか、見識を高める機会ととらえ応募することとした。 農業を継続したくても水路が荒れていることから耕作希望者も二の足を踏むようなケースや後継者の子孫が農業に関心がないため放置された農地に竹が侵入し、再び農地に戻すには大きな労力が必要なケースなど、早急な対策が必要ではないかと感じている。 農地利用最適化推進委員となり、行政に現実を理解してもらい少しでも農地が回復し、ひいては豊かな自然で持続可能な農地を増やすことを目的としたい。 専業するようになったのは、長年勤めた企業を退職してからで、本格的な農業経験は浅いものの、企業でのエンジニアとしての長年の経験を活かして努めていきたい。	有
								大分市民生委員・児童委員											
								昭和井路土地改良区理事											

被推薦者又は応募者に関する事項									団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域		推薦応募の別	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
大南	2	上戸次	3(応募)	御手洗 晴久	無職	71	男	大分市スポーツ推進委員 大分市青少年補導員 大塔自治区自治委員 大分市民生委員	-									農業は未経験であるものの、農業には興味があり、他地区の農業、農地、農村の現状等も知り得ることができるため。	無
大南	3	中戸次	1(団体推薦)	工藤 利幸	農業	77	男	大分中央郵便局を退職し農業に従事 農地利用最適化推進委員 防災士 川床区自治会会計・副会長 川床区自治委員・川床区自治会長 大分南地区交通安全協会戸次分会会員	水稲外70a	戸次校区自治会連合会 板井伸孝	自治会活動							工藤さんは、郵便局に勤務する傍ら農業を行い、退職後は田畑を増やすなどして農業を行っており、農業経験は30年以上で、農業に関する知識の豊富です。郵便歇職後は、大分市の取り組んでいる「防災士」として川床地区での防災訓練を通じ防災意識の高揚などに貢献しております。また、川床地区の自治会役員を経験ののち、川床区自治委員(自治会長)を5年勤められました。その時から「大分南地区交通安全協会」の協会員として現在も地域の交通安全の啓発に活躍しております。一方、「農地利用最適化推進委員」として9年目を迎えておりますが、農地所有者や農業の担い手に耳を傾け、川床地区の圃場整備を完成させるなど、農地の集積について積極的に取り組んでおられます。以上のことから、農業経験があり地域社会で活躍されていることやこれまでの農地利用最適化推進委員の取り組み実績に対し戸次校区自治会連合会として推薦いたします。	無
大南	6	萩尾・志津留・月形・奥	3(応募)	但馬 栄作	農業	58	男	農地利用最適化推進委員	水稲外200a									地域の農地が耕作できるように次世代へ引き継いでいけるよう、遊休農地の発生防止や解消に積極的に取り組み、長年の農業経験を活かし地域の新たな農場の担い手を育成・支援し地域農業の活性化に貢献し、行政と地域のパイプ役となり地域農業の課題解決や発展を目指した活動に努めたいと思います。	無
大南	7	杉原・吉野原・辻・宮尾・福良	2(個人推薦)	仲町 陽一	兼業農家	70	男	辻地区水利組合長 森林組合総代 農業共済組合理部長・評価委員・総代 吉野の里役員 地域消防団 辻地区防災士 辻地区副自治会長 吉野小学校PTA会長	水稲外90a					新名 栄治 伊東 洋二 甲斐 浩二 片岡 一宏	農業 辻地区自治会長 農業 会社員	67 73 68 59	男 男 男 男	私は、仲町氏を農地利用最適化推進委員として推薦いたします。 仲町氏は、当地域において長年農業に従事し、水路管理や作物生産の向上に努めるとともに、遊休農地(放棄地)の活用や環境保全にも取り組んでこられました。その活動は、地域農業の持続に大きく寄与しており、他の農業者から厚い信頼を得ています。また、地域内外の関係者との協力関係を築くことに長け、課題解決に向けた調整も円滑に進める能力を有しています。こうした経験と高い人間性は、農地利用の最適化を推進する上で欠かせない資質であり、委員としての職務を的確に果たせると確信しております。 以上の理由により仲町氏を推薦いたします。	無
植田	1		1(団体推薦)	吉田 豊三	行政書士	65	男	大分県庁 行政書士登録 農地利用最適化推進委員		大分県行政書士会 会長 浦野英樹	行政書士の品位を保持し、その業務の改善進歩を図るため、会員の指導及び連絡を行う。	410人	行政書士					被推薦者は、大分県庁に37年間在職し、農林水産部において県内農林水産物の県外販売促進、農地中間管理事業及び耕作放棄地利用事業等に携わった経験を有する。退職後は行政書士として開業し農地転用業務をはじめ農地法の趣旨に沿った適正な事務処理に努めてきた。これらの知見を基に、令和6年から大分市農地利用最適化推進委員として植田1地区を担当し、1期2年の任を務め上げた。本会大分南支部長として会務にも長く携わり、事務所所在地である散戸地区では相談会を開催するなど、地域に密着した活動も継続している。行政書士としての法律知識と県職時代に培った行政実務の双方を活かし、今後現場に足を運び地域農業の振興に尽力したいという意欲を踏まえ、被推薦者を農地利用最適化推進委員として再任の上、引き続き活動いただきたいことを本会として推薦する。	無

被推薦者又は応募者に関する事項									団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域		推薦応募の別	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
植田	2		1(団体推薦)	佐藤 浩	農業	79	男	農業委員 平野自治区会長 大分川漁業協同組合植田支部長 火群まつり実行委員 おおいた森林組合総代 農地利用最適化推進委員 古井路土地改良区理事長	水稻70a	古井路土地改良区 佐藤正美	農業生産の基盤整備を図り、もって農業生産性の向上、総生産の増大農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること	202人	土地改良区内の農業者、土地所有者(農地)					平成21年3月に農業委員に就任以来、農地利用最適化推進委員を含め約17年にわたり、農地等の最適化の推進に熱意と知識を有し、当該地域における現場を充分に知りつくしており、農業者との調整役として推薦する。	無
大在・坂ノ市	坂ノ市1	丹生	1(団体推薦)	片岡 信義	農業	76	男	大分市農業協同組合勤務 大分市消防団員 上久所自治会役員 上久所環境保全組合役員 丹川水利組合役員	水稻15a	丹生地区まちづくり協議会	地域の課題解決や活性化を図る	4173人	丹生地区住民					被推薦者は、農協職員としての経験が長く、地域の農業に精通している。長い間、地域の自治活動にも積極的に関わり、自治会長として校区の福祉文化活動や人権教育の推進に取り組んできた。これまでの2期6年間の農地利用最適化推進委員としての経験を活かし、これからも高齢化していく地域の農業の担い手の育成や耕作放棄地の解消等に尽力することを期待し推薦する。	無
大在・坂ノ市	坂ノ市2		1(団体推薦)	藤澤 秀光	農業	79	男	地域消防団入隊 大分市立小佐井小学校PTA 大分市立坂ノ市中学校PTA会長 市尾上自治委員 市尾上環境保全会会長 小佐井校区自治会会長 小佐井校区育成クラブ運営委員会会長 小佐井小学校運営協議会会長	水稻外1.3ha	坂ノ市地区小佐井校区自治会長連絡協議会 太田耕作	小佐井校区自治会活動	7人	自治委員兼自治会長					小佐井校区自治会長連絡協議会において、農業委員会の農地利用最適化推進委員について役員会で協議し適任者として推薦することに決まりました。藤澤秀光氏は、校区自治会長連絡協議会長などいろいろな要職に積極的に活動されてきました。地域においても、多面的機能支払交付金活動で市尾上環境保全会を自ら立ち上げ、現在は会長として奨励されており耕作放棄地、遊休農地を借り受けてチームを組んで稲作、野菜、花植えを行い各イベント等に活用されています。また、農業に関することは常に熱心に取り組んでおり、これからも自然豊かな農業資源を守るリーダーとして頑張っていきたいと思っています。よって、農地利用最適化推進委員に推薦します。	無
大在・坂ノ市	坂ノ市3		3(応募)	釘野 喜弘	農業	69	男	大分市上下水道局 農業共済坂ノ市地区共済部長 農地利用最適化推進委員	水稻1.8ha									今回2期目の農地利用最適化推進委員に応募した理由ですが、3年前農地利用最適化推進委員に推薦され農地利用最適化推進委員としての1期目の活動を行ってきました。農業にかかわる課題等を初めて知りました。又、1期では活動が中途半端になってしまうように思い農地利用最適化推進委員に応募します。農地利用最適化推進委員としての1期目の活動の中で私の居住する地区においても耕作放棄地が増えており水稻を耕作している人との話をしえて解消に向けて取り組みを始めたばかりです。他地区の農業委員さん、農地利用最適化推進委員さんと情報交換をいそいそと耕作放棄地の解消に向けて努力していきたいと考えています。	無
野津原	3		3(応募)	佐藤 克治	農業	81	男	大分合同新聞社 法務省人権擁護委員就任 総務省行政相談委員 原村自治委員 野津原地区自治委員連絡協議会会長 原村中山間協定代表 農地利用最適化推進委員	水稻50a									少子高齢化で過疎化が進む中山間地では農業経営の維持が困難になりつつあります。原村地区の農地を守り活かすことを目的に取り組んだ中山間地域協定、私が代表で三期目・四期目と十年間取り組みましたが、五期目の節目で後進に今後を委ねました。最近地区内では農業者の高齢化と担い手不足により、遊休農地が増加するなど圃場の維持が困難になりつつあります。こうした中において、担い手への農地利用の集積や遊休農地の発生防止、新規参入の促進などによる農地利用の効率化・高度化への取り組みは避けて通れない喫緊の課題となっています。幸いにして担当地区は圃場の整備率も高く、耕作条件も良いことから、地区の話合い等で担い手への農地集積など、地元の営農組合・中山間協定そして農業委員と密接に連携しながら営農組合の法人化や担い手づくりに奔走しています。農地等の利用の適正化については、担当地区に限らず、野津原地域全体の課題としてとらえ農地法に基づく綿密な計画によって、総合的な施策の推進が必要と考え、四期目の農地利用最適化推進委員に応募しました。	無

被推薦者又は応募者に関する事項									団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域		推薦応募の別	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
佐賀関	1		1(団体推薦)	藤澤 茂樹	無職	69	男	自治委員 自治会長 志生木土地改良区事務局長 大志生木多面的機能保全広域協議会 事務局長	水稻 30a	志生木土地改良区 理事長 藤澤嘉一	主にダム等の維持管理	150人	主に大志生木地域内の農業者					藤澤茂樹氏は、令和6年度より推進委員として活動し、本年で3年目を迎えます。離農予定者の把握、農地利用調整、担い手不足地域での支援など、地域の実情に応じた地道な活動が続けてられました。また、多面的機能支払活動では、水路・農道の維持管理や耕作放棄地の発生防止の中心的な役割を担い、土地改良区が抱える課題の解決にも大きく貢献しています。高齢化や担い手不足、水路の老朽化など、地域農業の継続に関わる重要な問題に対し、関係者との調整役として信頼を得ています。以上のことから、藤澤茂樹氏は、農地利用最適化推進委員として適任であり、総会においても全会一致で推薦が承認されたことを申し添え、ここに推薦します。	無
佐賀関	2		3(応募)	江川 博志	農業	78	男	一尺屋みかん塾長 県南柑橘研究会佐賀関代表 自治委員 農地利用最適化推進委員 民生委員	果樹 35a									大分市東部に位置する一尺屋地区は、前は海、後は山に囲まれ、気候も温暖なことから、みかん栽培が盛んな地域です。一尺屋みかんで有名な地域でしたが、少子高齢化が進み人口も減少して後継者、担い手もなく離農者の進行に歯止がかかりません。その様な折、県の指導で一尺屋みかん塾を設立してはと話があり、平成26年6月に設立して技術・経営・品質・情報を毎月1回県講師の座講又は現地研修会を行っています。私は、初代塾長として、協力・顧慮を取りながら頑張って今日に至っています。農地利用最適化推進委員も令和3年に自治会長より地域の為に成ると自治会より推薦を受けて2期6年間最後の年となります。その間、新たな担い手としては、新規就農者1名、定年退職して家の農地守る就農者数名とです。地域計画も少いですが進んでいます。3期目の総仕上げです。中山間地域で機械化が難しい面もありますが工夫して省力化に努め集積、集約で地域計画の策定に尽力したい。	無